

ウ 期間・会場

1 一般研修

第1次	3月26日	各教育事務所
第2次	4月3日	各教育事務所
第3次	6月13日～15日	磐梯青年の家
	6月18日～20日	〃
	6月20日～22日	〃
第4次	12月～1月(1日)	各教育事務所
第5次	4月～3月(1日)	各市町村教育委員会
第6次	4月～3月(3日)	勤務校

2 授業研修

第1次	7月～8月(1日間)	各教育事務所
第2次	5月～10月(2日間)	授業協力研究校
第3次	4月～2月(7日間)	各勤務校

エ 参加人員

昭和60年度公立小・中学校新採用教員 483名
(小学校273名、中学校210名)

オ 講師

郡山女子大学短期大学部教授 長谷川 寿 郎
前福島市立福島第一中学校長 館 光 雄

カ 指導者

- ㉞ 義務教育課
課長、主幹、管理主事、指導主事
- ㉟ 各教育事務所
所長、次長、課長、指導主事、管理主事
- ㊱ 各市町村教育委員会
教育長、次長、指導主事
- ㊲ 授業研究協力校
校長、教頭、教諭

キ 研修内容

- ㉞ 講 演
○新採用教員に望むもの
- ㉟ 講義・演習
○教師としての心構え
○学校教育上の諸問題
○教職員の身分及び服務と勤務
○教育課程の意義と編成・実施
○学級経営、生徒指導の原理
○学習指導上の問題点と対策
○授業研究
○授業と教師

⑥ 公立小・中・養護学校新採用事務職員研修会

ア 目的

新採用の事務職員に対して、服務、勤務並びに学校事務についての研修を行い、その資質の向上を図るとともに学校運営の適正を期する。

イ 主 催 福島県教育委員会
ウ 期 日 5月9日～5月11日
エ 会 場 福島県教育センター
オ 参加者

昭和60年度公立小・中・養護学校に採用された事務職員及び新年度採用者のうち本研修会に参加していない者(小12、中7)19名

カ 講 師

県教育庁義務教育課長、主幹、主任管理主事、管理主事、総務課給与係主査、福利課経理係長、福利課主事

キ 内 容

- ㉞ 事務職員の職務について
 - ㉟ 教職員の福利厚生について
 - ㊱ 教職員の勤務について
 - ㊲ 学校事務の基本と実務について
 - ㊳ 給与関係事務について
- ㉞ 事務職員研修会

ア 目的

経験年数5年以上の事務職員に対して、服務、勤務並びに学校事務について研修を行い、資質の向上をはかるとともに学校運営の適正を期する。

イ 主 催 福島県教育委員会

ウ 期 日 10月7日～9日

エ 会 場 福島県教育センター

オ 参加者

昭和54年度以前に採用された事務職員で、これまで本研修会に参加していない者。(小63、中17)80名

カ 講 師

福島民報社編集局長、義務教育課長、同主幹、同管理主事、総務課給与係長、同管理主事、財務課経理第一係長、福利課経理係長

キ 内 容

- ㉞ 法学概論と教育法令について
- ㉟ 福利関係事務について
- ㊱ 講演「最近の世界情勢について」
- ㊲ 財務会計一般
- ㊳ 事務職員の職務について
- ㊴ 給与関係事務について
- ㊵ 教職員の服務・勤務について

⑧ 指導職員研修講座

ア 目的

公立小・中学校、養護学校、幼稚園の管理運営の充実と、児童生徒の学力向上を図るため、指導職員としての識見と教養を高める。

イ 主 催 福島県教育委員会

ウ 期 日 12月19日～21日

エ 会 場 教育センター

オ 参加者 110名

カ 講 師 義務教育課長、同主幹

東北大学名誉教授 加藤 陸奥雄

⑨ 学校教育指導委員研修会(地区)

ア 目的

学校教育指導委員に対し、教育課程実施上の諸問題並びに学習指導等に関する研修を行い、学校教育指導委員の資質の向上に資する。

イ 主 催 福島県教育委員会

ウ 期 日 5月～8月の間(2日間)

エ 会 場 各教育事務所ごとに設定